

科目系統図（機械工学科）

必修 選択

教育目的	准学士課程	一般科目	学科C P	学科D P	准学士課程									
					1年	2年	3年	4年		5年		通年		
								前期	後期	前期	後期			
1)	2	3	2	1.3	2	1)ものづくりや創造する喜びと学ぶ楽しさを早期に知ることを通して、明確な職業意識、学習意欲を養成する。								
						設計製図	設計製図	ものづくり総合実習	機械工学実験	機械工学実験	機械工学実験	機械工学実験		
						機械工作実習	機械工作実習							
						創作実習								
						機械工学基礎								
						化学	化学	物理	自然科学概論	自然科学概論				
							物理							
2)	3,4	1,2	2	1.2, 3	1.2	2)高度科学技術の中核となつて推進するための基礎知識と基礎技能、専門知識を身につけ、自ら課題を探究し、解決できる能力を養成する。								
						代数	微積分	応用数学Ⅰ	応用数学Ⅱ	応用数学Ⅱ				
						幾何	基礎線形代数	微積分	応用数学Ⅲ					
									数学特論	数学特論				
						機械工学基礎	物理	物理	機械力学	機械力学	機械振動学	機械振動学		
						化学	化学		自然科学概論	自然科学概論	一般物理	一般物理		
						生物								
							材料学	材料学	材料力学	材料力学	弾性力学		材料強度学	
								材料力学					トライボロジー	
						設計製図	設計製図	ものづくり総合実習	設計法	設計法	設計法	設計法	機械システム設計Ⅰ・Ⅱ	
						機械工学基礎	機械工作法	設計法	機構学	機構学	機構学	機構学		
								機構学						
									機械工作法	機械工作法	機械工作法	機械工作法	工作機械	工作機械
													精密加工学	精密加工学
													計測工学	計測工学
													エネルギー変換工学	エネルギー変換工学
													熱工学	熱工学
													流体力学	流体力学
													航空工学	航空工学
													制御工学	制御工学
													ロボティクス	ロボティクス
													電気工学	電気工学
									メカトロニクス	メカトロニクス	メカトロニクス	メカトロニクス	メカトロニクス	メカトロニクス
													機械システム設計Ⅰ・Ⅱ	機械システム設計Ⅰ・Ⅱ
													文獻講読	文獻講読
													機械工学特別演習	機械工学特別演習
3)	1,2	2,3	1,2	1.3	2,4	3)実験実習など体験学習を重視して豊かな創造性と実践力を養成する。								
						設計製図	設計製図	ものづくり総合実習	機械工学実験	機械工学実験	機械工学実験	機械工学実験	機械システム設計Ⅰ・Ⅱ	機械工学実験
						機械工作実習	機械工作実習		工業技術国際研修	工業技術国際研修	工業技術国際研修	工業技術国際研修		
						創作実習			工場実習	工場実習	工場実習	工場実習		
						化学	化学	物理	自然科学概論	自然科学概論				
							物理							
							芸術							
						保健体育	保健体育	保健体育	健康と科学	健康と科学	健康と科学	健康と科学	健康と科学	健康と科学
4)	1,3	3	1,3	1,4	2,3	4)論理的な思考力、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力を養成する。								
						創作実習			社会人基礎力養成セミナー	社会人基礎力養成セミナー	社会人基礎力養成セミナー	社会人基礎力養成セミナー		
									工場実習	工場実習	工場実習	工場実習		
									工業技術国際研修	工業技術国際研修	工業技術国際研修	工業技術国際研修		
						英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語
						英作文	英作文	コミュニケーション基礎	コミュニケーション	コミュニケーション	コミュニケーション	コミュニケーション	コミュニケーション	コミュニケーション
						英会話	英会話	英会話	英会話	英会話	英会話	英会話	英会話	英会話
									第二外国語	第二外国語	第二外国語	第二外国語		
						国語	国語	国語	日本語と文学	日本語と文学	日本語と文学	日本語と文学	日本語と文学	日本語と文学
						保健体育	保健体育	保健体育	哲学	哲学	哲学	哲学	哲学	哲学
									健康と科学	健康と科学	健康と科学	健康と科学	健康と科学	健康と科学
5)	-	2	2	2,3	3	5)情報技術の進展に対応できるよう、全学科において情報リテラシーの向上をはかる。								
						情報セキュリティ基礎		プログラム基礎						情報処理
6)	1	-	1	1	4	6)豊かな教養と倫理観を身につけ、地球的な視野で人類の幸福のために貢献できる能力を養成する。								
						地理	歴史	歴史	歴史学	歴史学	歴史学	歴史学		
									国際関係論	国際関係論	国際関係論	国際関係論		
									地理学	地理学	地理学	地理学		
									経済学	経済学	経済学	経済学		
									法学	法学	法学	法学		
									哲学	哲学	哲学	哲学		
													技術者倫理	技術者倫理
									健康と科学	健康と科学	健康と科学	健康と科学	健康と科学	健康と科学
							芸術							
							保健体育	保健体育	保健体育	保健体育	保健体育	保健体育	保健体育	保健体育
							特別活動	特別活動	特別活動	特別活動	特別活動	特別活動	特別活動	特別活動

卒
業
研
究

科目系統図（電気電子工学科）

必修 選択

教育目的	准学士課程	1年	2年	3年	4年		5年		通年	
					前期	後期	前期	後期		
										卒業
1)	電気電子工学基礎 情報工学基礎演習 創作実習 化学	電気電子情報工学実験Ⅰ 化学 物理	電気電子情報工学実験Ⅰ 物理	電気電子情報工学実験Ⅱ 自然科学概論	電気電子情報工学実験Ⅱ 自然科学概論	電気電子情報工学実験Ⅱ	電気電子情報工学実験Ⅱ	電気電子情報工学実験Ⅱ		
1)ものづくりや創造する喜びと学ぶ楽しさを早期に知ることを通して、明確な職業意識、学習意欲を養成する。										
2)	代数 幾何 化学 生物 電気電子製図演習	微積分 基礎線形代数 物理 化学	応用数学Ⅰ 微積分 物理	応用数学Ⅱ 電気数学 数学特論 工業物理概論 一般物理 自然科学概論	応用数学Ⅱ 電気数学 数学特論 工業物理概論 一般物理 自然科学概論	電気回路Ⅰ 電子回路Ⅰ 電気磁気学Ⅰ	電気回路Ⅱ 電子回路Ⅱ 電気磁気学Ⅱ	電気回路Ⅱ 電子回路Ⅱ 電気磁気学Ⅱ 通信工学 電子計算機応用 情報通信ネットワーク 情報工学	電気回路Ⅱ 電子回路Ⅱ 電気磁気学Ⅱ 通信工学 電子計算機応用 情報通信ネットワーク 情報工学 電気法規・施設管理 電工学 電気設計 高圧工学 電気電子材料	卒業
2)高度科学技術を中核となって推進するための基礎知識と基礎技能、専門知識を身につけ、自ら課題を探究し、解決できる能力を養成する。										
3)	創作実習 電気電子製図演習 化学 保健体育	電気電子情報工学実験Ⅰ 化学 物理 芸術 保健体育	電気電子情報工学実験Ⅰ 物理 保健体育	電気電子情報工学実験Ⅱ 工業技術国際研修 工場実習 自然科学概論	電気電子情報工学実験Ⅱ 自然科学概論	電気電子情報工学実験Ⅱ	電気電子情報工学実験Ⅱ	電気電子情報工学実験Ⅱ	電気電子情報工学実験Ⅱ	卒業
3)実験実習など体験学習を重視して豊かな創造性と実践力を養成する。										
4)	創作実習 英語 英作文 英会話 国語 情報セキュリティ基礎 保健体育	英語 英作文 英会話 国語 保健体育	英語 コミュニケーション基礎 英会話 国語 保健体育	英語 コミュニケーション 英会話 第二外国語 健康と科学	英語 英会話 第二外国語 健康と科学	英語 コミュニケーション 日本語と文学 技術者倫理 健康と科学	英語 コミュニケーション 日本語と文学 技術者倫理 健康と科学	英語 コミュニケーション 日本語と文学 技術者倫理 健康と科学	英語 コミュニケーション 日本語と文学 技術者倫理 健康と科学	卒業
4)論理的な思考力、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力を養成する。										
5)	情報工学基礎演習	プログラミング	プログラミング	電気数学	情報処理	情報通信ネットワーク 情報工学	情報通信ネットワーク 情報工学	情報通信ネットワーク 情報工学	情報通信ネットワーク 情報工学	卒業
5)情報技術の進展に対応できるよう、全学科において情報リテラシーの向上をはかる。										
6)	地理 政治経済 情報セキュリティ基礎 芸術 保健体育 特別活動	歴史 政治経済 芸術 保健体育 特別活動	歴史 政治経済 芸術 保健体育 特別活動	歴史学 国際関係論 地理学 経済学 法学 健康と科学	歴史学 国際関係論 地理学 経済学 法学 健康と科学	歴史学 国際関係論 地理学 経済学 法学 健康と科学	歴史学 国際関係論 地理学 経済学 法学 健康と科学	歴史学 国際関係論 地理学 経済学 法学 健康と科学	歴史学 国際関係論 地理学 経済学 法学 健康と科学	卒業
6)豊かな教養と倫理観を身につけ、地球的な視野で人類の幸福のために貢献できる能力を養成する。										

科目系統図（電子制御工学科）

必修
選択

教育目的	1 2 3	2 3 4	1.2 1.3 1.4	2 3 4	准学士課程								
					1年	2年	3年	4年		5年		通年	
								前期	後期	前期	後期		
1)	2	1.2	2	2.3, 2.4	1.2, 1.3, 1.4	1)ものづくりや創造する喜びと学ぶ楽しさを早期に知ることを通して、明確な職業意識、学習意欲を養成する。							
						生産加工Ⅰ 図学 製図 基礎電気工学 創作実習 化学	製図 工学実験・実習 化学 物理	生産加工Ⅱ 工学実験・実習 物理	工学実験・実習 自然科学概論	工学実験・実習 自然科学概論	工学実験・実習	工学実験・実習	工学基礎概論
2)	2.4	1.3	2	1.2, 1.3, 1.4	1.2, 1.3, 1.4	2)高度科学技術の中核となって推進するための基礎知識と基礎技能、専門知識を身につけ、自ら課題を探究し、解決できる能力を養成する。							
						代数 幾何 化学 生物 生産加工Ⅰ 図学 製図 情報セキュリティ基礎 情報処理 基礎電気工学	微積分 基礎線形代数 物理 化学 製図 情報処理 電気工学	応用数学Ⅰ 微積分 物理 生産加工Ⅱ デジタル回路 電気回路Ⅰ 電子回路Ⅰ 電気磁気Ⅰ	応用数学Ⅱ 数学特論 一般物理 自然科学概論 制御工学 ソフトウェア科学Ⅱ 電気回路Ⅱ 電子回路Ⅱ 電気磁気Ⅱ 電子工学 通信工学	応用数学Ⅱ 数学特論 一般物理 自然科学概論 制御工学 ソフトウェア科学Ⅱ 電気回路Ⅱ 電子回路Ⅱ 電気磁気Ⅱ 通信工学	応用数学Ⅲ 数学特論 一般物理 工学基礎概論 電子制御工学 制御工学特論 システム工学 数値プログラミング システム・プログラム論 画像工学 情報通信 情報通信特論	工学基礎概論 計測工学 電子制御工学 システム工学 システム・プログラム論 知識工学 情報通信	ロボティクス システム工学 システム・プログラム論 知識工学 情報通信
3)	1.2	2	1.2	1.3, 1.4	2.4	3)実験実習など体験学習を重視して豊かな創造性と実践力を養成する。							
						創作実習 化学 保健体育	工学実験・実習 化学 物理 芸術 保健体育	工学実験・実習 物理 保健体育	工学実験・実習 工場実習 自然科学概論	工学実験・実習 自然科学概論	工学実験・実習	工学実験・実習	健康と科学
4)	1.3	2	1.3	1	3.4	4)論理的な思考力、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力を養成する。							
						創作実習 英語 英作文 英会話 国語 保健体育	英語 英作文 英会話 国語 保健体育	英語 コミュニケーション基礎 英会話 国語 保健体育	工場実習 コミュニケーション 英会話 第二外国語 哲学 健康と科学	英語 英会話 第二外国語 日本語と文学 哲学 健康と科学	コミュニケーション 英会話 第二外国語 日本語と文学 技術者倫理 健康と科学	コミュニケーション 技術者倫理 健康と科学	技術者倫理 健康と科学
5)	1	2	2.3	2.3		5)情報技術の進展に対応できるよう、全学科において情報リテラシーの向上をはかる。							
						情報処理	情報処理	ソフトウェア科学Ⅰ	ソフトウェア科学Ⅱ	ソフトウェア科学Ⅱ	システム・プログラム論	システム・プログラム論	
6)	1	1	1	4		6)豊かな教養と倫理観を身につけ、地球的な視野で人類の幸福のために貢献できる能力を養成する。							
						地理 政治経済 芸術 保健体育 特別活動	歴史 政治経済 芸術 保健体育 特別活動	歴史 国際関係論 地理学 経済学 法学 哲学 保健体育 特別活動	歴史学 国際関係論 地理学 経済学 法学 哲学 健康と科学	歴史学 地理学 経済学 技術者倫理 健康と科学	歴史学 地理学 経済学 技術者倫理 健康と科学	技術者倫理 健康と科学	技術者倫理 健康と科学

卒業 業 研 究

科目系統図(物質工学科 生物コース)

必修 (実線) 選択 (点線)

教育目的	学修目標	学科 C P	学修目標	準学士課程											
				1年	2年	3年	4年		5年		通年				
							前期	後期	前期	後期					
1	2	1.3	2	2.3	1.2	1)ものづくりや創造する喜びと学ぶ楽しさを早期に知ることを通して、明確な職業意識、学習意欲を養成する。									
						創作実習	物質化学実験1	物質化学実験2	物質化学実験3 物質化学実験4	物質化学実験3	生物化学実験	電気・電子工学概論	機械工学概論		
2	2.4	1.2	2	1.2	1	2)高度科学技術の中核となつて推進するための基礎知識と基礎技能、専門知識を身につけ、自ら課題を探究し、解決できる能力を養成する。									
						代数 幾何 化学	基礎線形代数 微積分	応用数学 I 微積分	応用数学 II 数学特論 自然科学概論	応用数学 II 数学特論 自然科学概論	品質管理 電気・電子工学概論	機械工学概論	資源化学	反応工学 物質化学特論	
3	1.2	3	1.2	1.3	2	3)実験実習など体験学習を重視して豊かな創造性と実践力を養成する。									
						創作実習	物質化学実験1	物質化学実験2	物質化学実験3 物質化学実験4 工場実習	物質化学実験3	生物化学実験	健康と科学	健康と科学	健康と科学	健康と科学
4	1.3	3	1.3	1	3	4)論理的な思考力、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力を養成する。									
						創作実習	英語 英作文 英会話	英語 コミュニケーション基礎 英会話	英語 コミュニケーション 英会話	英語 コミュニケーション 英会話 第二外国語	英語 コミュニケーション 英会話 工業技術国際研修 第二外国語	文献購読 英語 コミュニケーション	英語 コミュニケーション	技術者倫理 健康と科学	技術者倫理 健康と科学
5	1	2	2.3	3	5)情報技術の進展に対応できるよう、全学科において情報リテラシーの向上をはかる。										
					情報セキュリティ基礎	基礎情報処理	情報処理 I			情報処理 II	情報工学				
6	1	1	1	4	6)豊かな教養と倫理観を身につけ、地球的な視野で人類の幸福のために貢献できる能力を養成する。										
					地理	歴史	歴史	歴史学 国際関係論 地理学 経済学	歴史学 地理学 経済学	技術者倫理 環境工学	技術者倫理	健康と科学	健康と科学		

卒業
業

研

究